

令和元年度 会計課の重点課題

部長名 会計管理者 篠原 隆

<全体方針>

公金を預かる部署として、公金収納から公金管理、支払審査、決算調整などの業務を適正で効率的な会計事務の推進に取り組んでいきます。

令和元年度 各課の重点的取組

最終評価

課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	評価 (進捗結果)	所見
会計課	★市民の信頼に答える会計事務を推進するために、法令等の遵守をしながら、更なる事務の効率化に努める。	●支出負担行為、支出命令等予算執行事務についてミスが多い部署に対し、積極的に継続した指導を行う。	○問い合わせ件数及び処理ミスの減少 ○各課担当者の事務能力向上	C	支払い区分や債権者誤り等の指摘事項の減少
	★最も確実かつ有利な方法による公金の保護と運用に努める。	●確実かつ効率的な運用をしつつも、低金利時代でも運用益の向上を目指します。 ●中期及び長期財政フレームと連動した資金運用に努める。	新たな運用先に財投機関債を加える。	C	年間運用利率0.105%達成 (平成30年度0.075%)